

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	宮城刑務所		
事業所の名称	宮城刑務所		
事業所の所在地	宮城県仙台市若林区古城2-3-1		
主たる事業	国家公務		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	1.環境保全活動を定期的に見直し,継続的に改善に努めます。 2.環境保全に関する法規制を遵守します。		

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	3,113 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.06623	
		目標年度	2022 年度	目標排出量	3,019 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.0642
			削減率	3.01 %	削減率	3.06 %	
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	3,070 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.06531	
			削減率	1.38 %	削減率	1.38 %	
			排出量等の増減理由	収容定員が減少したことで,各生産工場の稼働率低下や自営作業での衣食住(食事・洗濯・入浴)量が減少した。増加としては,熱中症対策によるエアコンの増設,新型コロナ対策に伴う外気取入れ(換気量)増加による空調及び換気エネルギーが増加した。収支としては,削減されている結果ではあるが,収容定員の変動及び収容者への人権保護に対する施設運営方針により変動する。			
	第2年度	2021 年度	排出量	3,577 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.06053	
			削減率	-14.91 %	削減率	8.60 %	
			排出量等の増減理由	令和3年度より,仙台拘置支所にてエアコン32台の新設され,運用されたことから電力量が増えている。更に,令和3年9月から北収容棟が運用となったことで太陽光発電100kwの設置はされたものの,建物全体が暖房設備及び一部冷暖房設備が整備されたことでガス及び電気使用量が大幅に増えた。被収容者の人権保護による空調,換気が増えている。			
第3年度	2022 年度	排出量	3,298 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.0558		
		削減率	-5.95 %	削減率	15.74 %		
		排出量等の増減理由	冬季の暖房で灯油を使用する器具の使用時間を短縮したことで灯油の消費量が削減された。電力量については,新型コロナウイルス対策により,各工場の稼働を停止したことで電力量が削減された。				

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	92 %	目標年度	96 %
	第1年度	83 %	実施状況の説明等	記載したとおり概ね実施できている。
	第2年度	88 %	実施状況の説明等	記載のとおり概ね実施している。
	第3年度	96 %	実施状況の説明等	記載のとおり概ね実施している。

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	外部機関による省エネ診断		実施済
	ボイラーの運転効率管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	エコドライブ教育実施		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況